

労働基準広報

No.2248 2026

8/21

CONTENTS

特集 骨太の方針2026 ① ～「強い経済」の実現に向けて～ —— 6

最賃を遅くとも2030年代前半のできる限り早期に全国平均1,500円とする

(編集部)

● クローズアップ 新法律問題 ————— 18

File 33「解雇紛争の解決の視点⑤ ハラスメントと懲戒」

事実認定を行ったうえで懲戒処分としての軽重を考慮する必要がある

(弁護士・畔山亨〔畔山総合法律事務所〕)

● 送検事案ファイル ————— 28

新企画

**安衛法違反容疑で建設業を書類送検
作業場所に塩を備えていなかった疑い**

(編集部)

● ハラスメント防止措置Q & A ⑤ ————— 32

相談担当者は人事担当以外である必要がないが外部機関への委託も考えられる

(編集部)

● 連載 労働スクランブル 第518回 ————— 48

謄本提出要求、転勤可か、残業は、男女差感じる

(労働評論家・飯田康夫)

● NEWS ————— 1

◆ 厚労省・骨太案等を労政審労働条件分科会に報告／労働時間法制等に労使から意見多数

◆ 労政審・第7回 組織再編部会／労働者保護の諸問題の実態把握は今秋以降に報告

◆ 経産省パートナーシップ構築宣言／宣言企業数10万社到達・引き続き取引適正化推進

◆ 労政審・第93回 中退共部会／10月に建退共の予定運用利回りを年1.5%に引上げ

◆ 中企庁「稼ぐ力」強化戦略公表／防衛的賃上げから脱却・賃上促進税制の見直し等

● わたしの監督雑感 ————— 26

長崎・島原労働基準監督署 監督・安衛課長 向野浩太郎

● 労務資料 令和7年 労使間の交渉等に関する実態調査（厚生労働省調べ） ————— 42

● 今月の資料室 ————— 56

労務相談室

回答者

労働時間 「〔労協定に定めるところによる〕と定めて」1年変形制導入は ——— 50 弁護士・新弘江

募集・採用 「前職退職理由が私傷病だが今は完治」診断書等の持参求めたい ——— 52 弁護士・田島潤一郎

労働基準法 「高度プロフェッショナル制度が来年度改正に」どのような改正か ——— 54 弁護士・小川和晃